

LION

ライオンズクラブ国際協会
332-C地区

2016年
4月号

ライオンみやぎ 2015~2016



MIYAGI



332-C地区ガバナーズローガン

世のため 人のために We Serve



PR委員会 委員長 L.堀内一春 (4R1Z 石巻LC所属)

★がんばっぺ石巻！一歩前へ！★
 ★★ 創意・信頼・貢献 ★★

土木測量・設計・調査
 土地境界確定測量

拓建技術株式会社

宮城県石巻市三ツ股三丁目3番54号

TEL 0225-96-1593

<http://www.takken-g.co.jp>



Sampo Japan
Nipponkoa

損保ジャパン日本興亜
 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命
 第一生命保険株式会社

代理店

JSA中核会

あの人この人の夢や心配を
 真剣にサポートします。

Qualifying
Member



MDRT®

(株) 東北安田

取締役会長 生駒 正行 (気仙沼LC)
 代表取締役 生駒 正博

ファイナンシャル・プランナー

MDRT (世界百万ドル円卓会議) 会員 (2007/2014)

宮城県気仙沼市田中前四丁目7-1 (生駒ビル2F)
 TEL 0226-23-8566 FAX 0226-23-8576

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

ガバナー通信



ガバナー
L.石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

私達の心を躍らせ、ひと時のやすらぎを与えてくれた桜の木々も葉桜となり、若葉の薫りが一段と強く感じられる季節となりました。今期も最後の四半期を迎えるところまで参りました。地区運営、各委員会活動、様々な事業も計画通り推移しており、執行委員をはじめとしたキャビネット構成員・地区会員の皆様に心から深く感謝を申し上げます。

しかし、今期の7つの活動重点目標は、すべてが道半ばであり、達成に向けこれから大変重要な時期を迎えます。「L2000の達成」に向けては、待望の松島に支部クラブ結成の機運が高まり、志賀名誉顧問のお力添えで、結成の準備が粛々と進められております。更に、涌合ライオンズクラブも予てから計画されておりました、登米市豊里への支部クラブ結成が実現できそうです。各ZCを通じてのクラブ訪問も、既に4つのゾーンで実施しており、確かな手応えを感じております。必ずや次期ガバナーエレクト岩本第一副地区ガバナーにL2000を達成し、新たな100年に向けて引き継げるものと思っております。

次世代を担うレオクラブ結成については、佐藤靖記レオ委員長の強い想いで各方面に声掛けをしていただいたお陰で、結成に向けてIRZZの須賀ZCを中心に急ピッチで具体的な準備を進めております。体調を崩しておられました盛合繁実LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会委員長も元気になられ、クラブ訪問等を通じ、達成に向け精力的に活動されております。

335-B地区のご支援によるライオンズ子どもの森整備促進も、現地調査・打合わせを重ね、計画図が出来上がりました。335-B地区中村ガバナーにご了解をいただき、今期中の完成を目指し、工事に取りかかります。

貴重なご助言を賜りました名誉顧問会議を経て、3月25日石巻において今期最後の第4回キャビネット会議が開催されました。第62回地区年次大会代議員会議案の検討が主題で、活発な討議がなされ、一部上程されない議案もありましたが、他全会一致で上程議案は可決されました。

いよいよ「悠久の奉仕」新たな百年に繋ぐ」を大会テーマに、今期の集大成地区年次大会が開催されます。地区会員の皆様に石巻らしさとおもてなしでお迎えいたします。そして、新リーダー岩本ガバナーエレクト誕生を、皆様と一緒に祝って祝福したいと思います。地区会員の皆様4月30日石巻で大いに感動と喜びを分かち合いましょう。

Contents

■ ガバナー通信	3	■ ライオンズ次世代リーダー研究会に臨んで...	9
■ 第4回キャビネット会議	4	■ フレッシュライオン	10
■ 第4回名誉顧問会議	6	■ 2015-16年度百周年記念奉仕チャレンジ	
■ 第3回ガバナー協議会ならびに複合連絡会議開催報告	6	参加状況	11
■ 第62回地区年次大会代議員会提議事案	7	■ 南三陸志津川LC「八尾中央LC1000回例会記念講演」...	12
■ LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会	7	■ 南三陸志津川LC「富山ちゅうりっぷLC認証20周年記念講演」...	12
■ L2000への道 -L2000必達!		■ アクティビティレポート	13
石川ガバナーゾーン訪問	8	■ マンスリー集計表	19



第4回キャビネット会議開催

3月25日(金)午後3時より、石巻グラ
ンドホテルにおいて第4回キャビネット会
議が開催されました。

挨拶に立った石川達雄ガバナーは、掲げ
た7つの重点目標に触れ、ことに、L20
00(2月現在1889名)については、
「次なる1000年に向けて」と積極的なク
ラブ訪問を展開しており、レオクラブ結成
大震災復興支援の継続、LCIF献金10
00万・合同アクティビティ基金500
万目標とあわせて、何とか「残り3カ月で
の達成を目指す。各クラブの協力を」と熱
く訴えました。

元国際理事、名誉顧問会議長、第1、第
2副地区ガバナーの力強い挨拶が続き、幹
事報告21項目、会計報告2項目のあと、審
議事項に入りました。

地区年次大会代議員提出議案では5つの
委員会の内容を確認。決議委員会第一、第
二分科会の議案について慎重な審議がなさ
れました。協礼金拠出に関する項目では文
言の調整を、また、1つの議案については
活発な討議の結果、代議員会議案としては
提案しないことで一致を見ました。

各ZC・委員長の活動報告を最後に今期
のキャビネット会議は終了しましたが、役
員全員、ガバナーと共に歩む「残り3カ月」
に改めて気を引き締めた会議となりました。

議案事項

1. 資格審査委員会

議案1-1 開会時までの登録代議員数につ
いて、各クラブ会長が署名した資格審査
証明書に基づき資格を審査し、適格者で
ある事を認め、本代議員会の成立する事
を確認する。

2016年3月1日・332-C地区会

員数 1,889名
クラブ定数に基づく代議員数 170名
定数以外の代議員資格者数 13名
計 183名

提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

2. 議事運営委員会

議案1-1 332-C地区年次大会議事は、
2016年1月28日仙台市において開催
した第3回キャビネット会議において承
認された、第62回地区年次大会議事規則
に基づき運営する。

提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

3. 地区ガバナー、第1および第2副 地区ガバナー指名・選挙委員会

議案1-1 2016年〜2017年332
-C地区ガバナーエレクトとして、L岩
本政郁(仙台青葉LC)を選出する件
提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 次期ガバナー候補者選出手続きに
基づき立候補の届出がなされ、2016
年1月28日仙台市において開催された第
3回キャビネット会議において、ガバ
ナーエレクト候補者として承認されてい
る。選挙投票によって決定する。

議案1-2 2016年〜2017年332
-C地区第1副地区ガバナーとして、L
竹下直義(仙台秋LC)を選出する件
提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 次期第1副地区ガバナー候補者選
出手続きに基づき立候補の届出がなされ、
2016年1月28日仙台市において開催
された第3回キャビネット会議において

次期第1副地区ガバナー候補者として承
認されている。選挙投票によって決定す
る。

議案1-3 第63回地区年次大会の開催場所
を仙台市とし、ホストクラブは第1R第
1Z・第2Z・第3Z18クラブおよび1
クラブ支部としたい。

提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

4. 国際理事候補者推薦委員会

議案1-1 2016年〜2018年度国際
理事候補者として、L中村泰久(330
-C・大宮北LC)を推薦する件
提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 2016年〜2018年度国際理
事候補者として、L中村泰久(330
-C・大宮北LC)は、全日本及び東洋東
南アジア地区統一候補者として複合地区
協議会議長連絡会議、国際理事候補者選
挙管理委員会において推薦・承認されて
おりますので、同候補者を当地区におい
ても推薦・支援することを承認されたい
。

5. 決議委員会

【第一分科会】GLT・GMT・FWT・
PR・情報・経理全般

議案1-1 前期(2014年7月〜201
5年6月)会計報告承認の件
提案者 前ガバナー L鈴木俊一(利府LC)

議案1-2 今期上半期(2015年7月〜
2015年12月)会計報告承認の件
提案者 ガバナー L石川達雄
(石巻めぐみ野LC)

議案1-3 2016年7月〜2017年6
月度332-C地区の運営費・特別会費
に関する会員1人当たり負担金を徴収す

る件

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 2016年7月〜2017年6月
度3321C地区の運営費・各種特別会
費について会員1人当たり左記の通り
負担をお願いしたい。

記

地区費(950円×12ヶ月)、地区特別運
営費(150円×12ヶ月)、地区大会費
(200円×12ヶ月)、委員会活動費(1、
200円/年)、ライオンみやぎ(3、0
00円/年)、YCE活動費(150円×
12ヶ月)、レオ育成費(200円/年)
2020年東京オリンピック・パラリン
ピック支援協力金(1,000円/年)
議案14 2016年7月〜2017年6
月度3321C地区家族会費請求の
件

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 家族会員パイロットプログラムの
実施にあたり、332複合地区ガバナー
協議会の申し合わせに基づき、2016
年7月〜2017年6月度も3321C
地区家族会費の請求を行わないものとす
る。

議案15 一般社団法人日本ライオンズ設
立の承認を求める件

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 前年度に日本ライオンズ連絡事務
所とライオン誌日本語版事務所が、「日
本ライオンズ事務所」として合併したが
その運営のために一般社団法人法に基
づいた法人格を取得することについて当
地区においても承認を求めたい。なお、詳
細については、2016年2月26日に東

京都において開催された(第7回複合地
区ガバナー協議会議長連絡会議)におい
て提出された資料を参照されたい。

【第二分科会】アクティビティ全般

議案11 2016〜2017年度332

1C地区ガバナーズローガンについて

提案者 第1副地区ガバナー

L 岩本政都(仙台青葉LC)

(説明) 2016〜2017年度のガバ
ナーズローガンを「人に、地域に、そし
て世界に 心を込めて We Serv
e」とし、アクティビティズローガンを
「地球は一つ 未来に繋ぐ奉仕の輪」と
したい。

議案12 地区合同アクティビティ基金指
定解除の承認を求める件

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 第55回地区年次大会決議に基づき、



次年度(2016年7月1日〜2017
年6月30日)も各事業拠出枠を左記のと
おり設けることの承認を求めたい。

記

アイバンク拠出 700,000円

(事業資金拠出)

腎バンク拠出 500,000円

(事業資金拠出)

骨髄バンク拠出 500,000円

(事業資金拠出)

臍帯血バンク拠出 500,000円

(事業資金拠出)

ライオンズクエスト事業拠出※1

1,300,000円

※1 運営準備金から事業資金に振り替え
た上で拠出する。

議案13 地区ライオンズクエスト委員会
の委員長及び副委員長の任期を概ね3年
とする件

提案者 元ガバナー・ライオンズクエスト
委員会顧問 L 小池總明(仙台青葉LC)

(説明) ライオンズクエスト委員会の委員
長及び副委員長は、ライオンズクエスト
プログラムにおけるセミナーやワーク
ショップを開催するべく努力しておりま
す。特に夏期の繁忙期のワークショップ
開催においては、開催計画の提出とライ
フスキル教育認定講師の派遣の要請を、
開催の前年の冬に提出し、開催は翌年の
夏となり、ライオンズクラブの年度をま
たいでの活動になります。従って、夏の
ワークショップの開催に関しては、前年
度で任期を終えた委員長、副委員長が、
開催準備にあたることになり、担当して
いるライオンにとっては、確認・実行の
部分でも不具合が生じますし、苦勞の甲
斐がないとも言えます。そこで、委員長
及び副委員長の任期を概ね3年と定め

とを提案致します。

なお、当準地区では、ワークショップの
既受講者数が450名を超え、332複
合地区の中でも、トップの位置にありま
す。また、既受講者のフォローアップと
名簿管理をサポートするために、古川中
学校元校長 千葉繁美氏が代表を務める、
特定非営利活動法人 Synapse4
0と連携を深め、3321C地区独自の
形で、ライフスキル教育の実践を進めて
参ります。

議案14 100周年記念レガシー・プロ
ジェクト「332複合地区カンボジア学
校建設協力金」拠出について、正会員(3
月末時点の登録会員数、家族会員を除
く)一人当たり1,000円相当分を、合
同アクティビティ基金から拠出した
件。

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) ライオンズクラブ百周年記念レガ
シー・プロジェクトの実践として332
複合地区では、カンボジアに小学校と中
学校の各1棟を2016〜2017年度
中に建設し、東日本大震災への支援に対
する感謝の気持ちと、被災地東北が少
でも元気になったことを全世界のライオ
ンズクラブへ発信したいとする計画があ
り、それに応じたい。

議案15 332複合地区緊急災害積立金
協力の件

提案者 ガバナー L 石川達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 近年、異常気象等により災害が増
えていることから、今後の災害に備え、
正会員(家族会員は除く)一人当たり1、
000円/年(前期500円、後期50
0円)の積立金協力を、当地区におい
てもお願いしたい。



第4回 名誉顧問会議

今期最後となる第4回名誉顧問会議が去る3月17日、仙台市の「パレスへいあん」で開催され、第4回キャビネット会議、更に第62回地区年次大会代議員会に提議される予定の議案が審議されました。特に百周年の記念となる来期、MDが計画する記念事業への協力要請があり、その内容については提議することが了承されました。その他の重要事案においても熱い討議が繰り返された結果、予定していた会議時間を大幅に超過し、ホテルの担当従業員から再三「時間オーバーです」との注意を受けてしまい、閉めの挨拶もそこそこに閉会となってしまいました。ライオンズクラブの会議は時間を守れない……といった悪印象を与えてしまった、かも知れない会議となりました。



「第3回ガバナー協議会」ならびに複合連絡会議

開催報告



3月7日(月)パレスへいあんにおいて、第3回ガバナー協議会・複合連絡会議が開催されました。

午前中はMD332の6地区のガバナーによるガバナー協議会が開催され、例年通り複合地区年次大会議案の承認や福岡国際大会関連の議案が承認されました。併せて、100周年にむけたレガシープロジェクトへの協力金拠出の件や日本ライオンズの一一般社団法人化の件は阿部一茂議長(332F地区)を中心に慎重な議論がなされました。

結果的には全ての議案が承認され、

午後から開催された複合連絡会議において、複合地区構成員約50名の参加者に対し承認決議が報告されました。また、連絡会議の中で各コーディネーター、委員長から活動報告がなされ、山田實紘国際会長のもと、活発に行われる事業や施策の状況を共有致しました。

332複合地区では全体会議は通常年3回とされており、この日が本年度最後の全体会議となりました。これより各地区の年次大会を経て、5月29日(日)に332複合地区年次大会が332F地区(秋田市)に於いて開催されます。多数のご登録を宜しくお願いします。

332複合地区ガバナー協議会
事務局長 北川英之
(仙台エコーLC)



第62回地区年次大会

代議員会提議事案

今期の地区年次大会代議員会では、以下の議案が提議されます。事前に詳細を確認したい方は事務局にお問い合わせ下さい。



【第一分科会】GLT・GMT・FWT・PR・情報・

経理全般

- 議案ー1 前期会計報告承認の件
- 議案ー2 今期上半期会計報告承認の件
- 議案ー3 次期332ーC地区の運営費・特別会費に関する負担金徴収の件
- 議案ー4 次期332ーC地区家族会費について、請求を行わないとする件
- 議案ー5 一般社団法人日本ライオンズ設立の承認を求める件

【第二分科会】アクティビティ全般

- 議案ー1 次期332ーC地区ガバナー・スローガンの件
- 議案ー2 合同アクティビティ基金指定解除の確認を求める件
- 議案ー3 ライオンズクエスト委員会の委員長及び副委員長の任期を概ね3年とする件
- 議案ー4 百周年記念レガシー・プロジェクト「332MDカンボジア学校建設協力金」拠出の件
- 議案ー5 332MD緊急災害積立金協力の件



求む！MJFチャレンジャー 分割MJF献金が身近になりました。

LCIF理事会において、2016年1月1日付で、MJF（メルビン・ジョーンズ・フェローシップ）と献金会員（20ドル、50ドル、100ドル）は統合されました。

献金会員は、今後は分割MJF献金と称します。この分割MJF献金の拡大により、MJFが身近となり、クラブにとっては100%献金クラブの達成ばかりでなく、100%MJFクラブ達成への近道にもなるでしょう。

盲目撲滅（視力ファースト）、はしか撲滅（1ドルで救える一つの命）の全世界的な慈善団体の共同の取組みの中で、LCIFが中心的な存在であることは、私達ライオンの誇りです。

LCIF50周年を3年後に迎えます。この改定された分割MJF献金を利用して、石川ガバナーの今期、LC創立100周年である来期、そしてLCIF50周年の再来期の3カ年でMJFにチャレンジするライオンが多く出現すること切望し期待しております。

MJFにチャレンジするにあたり疑問点が多くあるだろうと思います。共に解決いたします。気軽にお呼びください。石川ガバナーはチャレンジャーを求めています。

❖ 合同アクティビティ基金への更なるご協力をお願い ❖

合同アクティビティ基金は、今期さまざまご協力の中、340万円までご献金を頂きました。青年アカデミー委員会の大きな貢献も含まれます。この340万円が集まる様を見ておりますと、3,000万円集まった感がありますが、目標500万円に160万円足りせん。終盤に向けこの目標達成に是非ともご協力願います。

LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会

L2000への道(純増111名) 2月末現在 -L2000必達! 石川ガバナーゾーン訪問-



鈴木英二会長の開会ゴングによって第1266回例会が開催されました。例会では新入会員の阿部眞喜さんの入会式が執り行わ

石川ガバナーによるL2000必達の為の全ゾーン11か所の訪問会議は、2月18日に石巻グランドホテルにて開催された「第2回クラブ会長交流会」、キャビネット事務局にて開催された「GMT・FWT合同委員会」双方でのクラブ会長や委員会メンバーの方々の熱き思いを受け、石川ガバナーが「紙面上のお願いではダメだ、自らが向いてお願いしよう」と奮起し、会員維持増強工クステーション委員会の片岡章記委員長が「残された時間は4カ月。効率よく全地域を訪問する為に各ゾーンチェアパーソンの方々にご協力頂き、全ゾーンを訪問しましょう」と実現したものです。

即キャビネット事務局よりゾーンチェアパーソン各位宛に「訪問先、日時、場所は全てゾーンチェアパーソンへお任せしてします」という内容で書面を送らせて頂きました。

3月22日、第一回目のゾーン訪問の行先は、3R1Z。鈴木嘉仁ゾーンチェアパーソンの早期ご提案による、塩釜ライオンズクラブの例会でした。会場はグラウンドパレス塩釜。当日は石川ガバナー、片岡委員長、担当キャビネット執行委員のL木村の3名で訪問させて頂きました。

その後、石川ガバナーよりゲストスピーチがあり、冒頭で塩釜ライオンズクラブの今期これまでの会員移動動向を説明、FWT(家族会員)を主とした期首会員数以上の純増を1名でも多くをお願いしたいと思いを述べられました。続いて片岡委員長からは「L2000まで残り純増111名(2月末時点)です。1クラブ2名の新入会員があれば目標は達成します!何とかがお願いします!」と熱い気持ちで語られました。

終始歓迎ムードで行われた例会は、鈴木ゾーンチェアパーソン、鈴木クラブ会長による会員増強、L2000に向けてのご協力のお約束を頂き、そして今期、松島ライオンズクラブの工クステーションに向けてご尽力頂いております志賀重信名誉顧問からも今期中の支部クラブ結成に向けて着々と進んでいますという、大変嬉しい情報も頂き、終了しました。



第2回目のゾーン訪問は3月24日平間仁志ゾーンチェアパーソンの2R1Zです。会場は柴田町船岡の陣屋、今回は大河原、丸森、柴田の3クラブ合同例会に訪問させて頂きました。石川ガバナー、担当執行委員のL木村の参加でした。

大河原ライオンズクラブ第830回、丸森ライオンズクラブ第810回、柴田ライオンズクラブ第880回の合同例会は多くのライオンズメンバー出席の下、柴田ライオンズクラブの安藤義憲会長の開会宣言並びに開会ゴングで始まりました。

まずは今回この場を設けて頂いた平間ゾーンチェアパーソンより歓迎のご挨拶を頂き、その中で会員増強、家族会員の対する思いをいろいろと語って頂きました。

石川ガバナーの挨拶では、今期においても家族会員ゼロのクラブが多数あり、家族会員に対する考え方もっと理解して欲しい、新たな100年に向けてライオンズクラブを存続、飛躍させる為には家族会員の必要性は不可欠ですと、参加した多くのメンバーへ呼びかけました。

今回も新入会員の入会式が行われました。大河原ライオンズクラブへ入会した佐藤一三さんです。ライオンズクラブの事は全く解りませんと、不安げに語る佐藤さんに石川ガバナーはラペルピンを贈呈し、「ライオンズクラブを理解するには出来るだけ多くの活動に参加する事です」と歓迎の言葉を贈りました。

1名でも多くの会員増強に努力しますと平間ゾーンチェアパーソンより熱き思いを頂き、例会終了後はクラブメンバー全員によるアーチの中を見送られながら、桜開花周辺の船岡を後にしました。

11ゾーンの内残り8ゾーン(4R1Zは3月6日にゾーン内のクラブ会長を招集して臨時会長会議を開催。今後の予定は4月4日は菅原博ゾーンチェアパーソンの1R3Z、4月12日は川名醸治ゾーンチェアパーソンの5R1Z、5月25日は氏家秀穂ゾーンチェアパーソンの4R2Z、6月14日は江原昌範ゾーンチェアパーソンの1R1Z、須賀秀勝ゾーンチェアパーソンの1R2Zは現在検討中、柴田駿一ゾーンチェアパーソンの2R2Zは6月3日。

残り2ゾーンのゾーンチェアパーソンの方々からはまだ返答は頂いていませんが、石川ガバナーの重点目標の一つ、「L2000」。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

(キャビネット執行委員 L木村信和)



ライオンズ次世代リーダー研究会に臨んで

百周年記念事業副委員長 L 平嶋 敬義



満開のサクラ

平成28年4月2日(土)、満開の桜に迎えられて、名古屋駅に降り立ちました。

石川ガバナリーよりご推挙いただき、ライオンズ次世代リーダー研修会に参加させていただきました。事となり、新幹線を乗り継ぎ片道4時間以上かけてようやくたどり着いた名古屋でした。昨年は移動が多く、桜一度も見られませんでしたので今年は春から縁起がいいと、嬉しくなりました。

会場のキャッスルプラザ名古屋では驚く事待ち受けておりました。ライオン誌日本語版でよくお見かけする、L不老(大宰府LC)や、L城阪(大阪港LC)、そして332MDのGLTコーディネーターL宮田(盛岡LC)が、受付で整列しておられ、名札を一人ひとりにお渡ししていただけたという、熱のこもった歓迎でした。

当日は全国35準地区より各地区ガバナリーからの推薦を受けた2名、合計65名の30、50代の若手Lが集結しました。中には、現役のキャビネット幹事や、第二副地区Gと

いう方もおられ、今日という日に懸ける姿勢に感動を覚えました。

軍艦マーチ

13時00分に研究会がスタート。山田實純国際会長が入場して来られました。会長就任式で流れた戦艦ヤマトの主題歌での入場かと思いましたが、今回はノーマルでした。座席はL須賀(仙台シテイLC)と同じ円卓でした。円卓は最前列で講演台のすぐ目の前、山田国際会長の水差の気泡が見えるほどの距離でした。座席はあらかじめ決められておりましたので、被災地である332LC地区に特別な配慮があったのではと感じました。同じ円卓には3月3日に世界的なピアニストのフジコヘミングさんをご案内いただいた、330A地区キャビネット幹事L進藤がおられました。

100年の大掃除

国際会長講演が始まりました。演題は「100年目を迎えるライオンズの方向」。ときに身振り手振りを交えながら、私たち



に分かりやすいように、たとえ話を引用して、1時間あまりノンストップで一気に話されました。詳細は紙面の都合上またの機会とさせていただきますが、強い印象を覚えた言葉があり、以下にご紹介いたします。

「100年祭は、次の200年へのスタート、今までの大掃除をして、清々しい組織にする大切な時期です。」「オセラル圏はアメリカ圏を抜いて世界一の会員数となりました。日本には国際理事をもっともつと擁立する責務があります。」「ガバナリーや名譽顧問に教えられることはあまりありません。既に完成している人格者だからです。ですから次世代に託したい。国際協会本部は、かなり柔軟に時代にあわせて変化しております。」「40代で地区ガバナリー、50代で国際理事、60代で国際会長、このようなタイムスケジュールでなければ、国際会長という激務は到底貫徹できません。世界では若いガバナリーが数多く誕生しております。」「ご紹介できない名言も数々ございますが、その一つ一つが、世界140万人のトップに立ち、日々最前線で、文化や言語の異なる各国の代表と向かい合い続けている凄みがありました。世界の司令官である一方で、日本の一ライオン戦士としての言葉が随所に見受けられました。真の国際人とは愛国者でもあり、世界への奉仕とは隣人愛からはじまるのだなと、感動しました。

100年の繁栄の秘密

講演の最後に、ライオンズクラブが100年間継続し世界最大の奉仕団体として繁栄した秘密について、教えていただきました。そしてこれこそが、ライオンズクラブの終わりの始まりにつながる、とても重要なお話でした。

私たち宮城県のライオンは、県内に68あるライオンズクラブに所属し、332LC



地区を形成しております。個のチカラをクラブに結集し、アクティビティを実施しておりますが、広域的奉仕活動のときには、地区キャビネット主導で県内のライオンズクラブに協力を呼びかけることもあります。私たちがWe Serve(ともに奉仕する)をモットーとする所以でもあります。地区形成には、1,250名の会員数と35のクラブが必要であると、国際協会で厳格に規定されています。この人数には重要な意味があります。つまり、ローマ帝国時代の一個師団の人数だそうなんです。師団内部には35の分隊があり、機能的に目的を遂行するために組織され、帝国を築く礎となりました。

この意味のある数字を、意図的に下げようとする動きが某大国にあるとのことなんです。私たちが、ローマ帝国のように1000年を超えて存在感を示し、奉仕の帝国を維持することが出来るのか、今、大変重要な時期にさしかかっているのです。

今回は、本当に素晴らしい研究会でした。機会を与えていただいた石川ガバナリー、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

※内容につきましては当日のメモを基にした個人的な感想です。国際会長の意図と相異なる場合があることをご了承ください。

フレッシュライオン FRESH LION



仙台シティライオンズクラブ
仙台わかば支部所属

中嶋英統



▶仙台シティライオンズクラブ 会長：L. 石山 一雄

▶入会日：2016年3月14日

▶スポンサー名：L. 佐藤 なな子

▶入会動機・抱負

この度、L佐藤なな子の紹介により、入会いたしました
社労士の中嶋英統です。

浅学非才な私をクラブの一員として迎えていただき感謝申し上げます。右も左も分からぬ状況ですが、
チャリティ等の奉仕活動などに積極的に参加して参ります。

入会し、身の引き締まる思いもありますが、何分にも未熟者で至らぬ点もあるかと存じます。何卒、ご指
導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

▶スポンサーからのアドバイス

入会おめでとうございます。

若いチカラで交流と活動の場を広げて頂けるよう期待しています。ともに頑張りましょう！

㊦：L.佐藤 なな子 ㊦：L.石山 一雄
㊦：L.中嶋 英統



石巻河南ライオンズ
クラブ所属

石川光晴



▶石巻河南ライオンズクラブ 会長：L. 和田 重悦

▶スポンサー名：L. 和田 重悦

▶入会の動機

私が経営するコーヒー工房にひょっこり現れたス
ポンサーの和田会長さん。コーヒー好きと聞き、
コーヒー談義の始まりでした。和田会長の古里、
郷土の素晴らしさと厳しさ、そして震災からの復

興経緯、ボランティアの有難さ、多岐に渡る話題でした。ライオンズクラブについては一言も話さない、
そんな和田会長に引き込まれ、自然に入会した次第です。先輩会員の皆様宜しく願い致します。

▶スポンサーからのアドバイス

コーヒー工房は道楽ですと言う石川さん、それにしてもこだわりが強い、この様な方に入会頂ければ、クラブ
運営活動もきっと楽しくやれるのではと、直観した数日後、カウンター越しにコーヒーを入れる奥様にも勧め
ました。二つ返事でOKを頂きました。(家族会員) 夫婦できっと活躍してくれると期待しています。

㊦：L.石川 光晴 ㊦：L.和田 重悦

2015-16年度 百周年記念奉仕チャレンジ参加状況

(2016年3月末現在)

R	Z	クラブ名	報告分野				参加数	報告なし	R	Z	クラブ名	報告分野				参加数	報告なし		
			青少年	視力	食糧	環境						青少年	視力	食糧	環境				
1	1	仙 台	○			○	2		4	3	2	大和エコー	○			○	2		
		仙台中央グリーン	○	○	○	○	4					塩釜中央	○	○		○	3		
		仙台五城	○	○	○	○	4				富 谷	○				1			
		仙台いずみ	○			○	2			1	4	1	石 巻		○	○		2	
		仙 台 東	○	○	○	○	4						東松島	○		○	○	3	
		仙台泉中央	○			○	2						石巻中央	○	○	○	○	4	
	仙台青葉	○	○	○	○	4		女 川									0		
	仙台広瀬	○				1		石巻東							○		1		
	仙台萩	○	○	○	○	4		石巻日和							○		1		
	仙台瑞鳳	○			○	2		石巻桃生							○		1		
	仙台杜	○			○	2		石巻河南					○	○	○	○	4		
	仙台シティ	○		○		2		石巻河北								○	1		
	仙台ガイアウェブ					0	*	石巻めぐみ野					○	○	○	○	4		
	仙台エコー	○	○	○	○	4		2		2	南三陸志津川	○	○	○	○	4			
	仙台宮城野	○	○		○	3					気仙沼	○		○	○	3			
仙台第一	○			○	2		佐 沼		○		○	○	○	4					
仙台青雲	○	○	○	○	4		中 田							0					
仙台コア	○			○	2		5		2		古 川	○				1			
2	1	名 取	○		○	○		3			鹿島台					0	*		
		亘 理	○					1			小牛田					0	*		
		岩 沼						0			涌 谷	○	○	○	○	4			
		柴 田	○			○		2			古川古城					0	*		
		大河原						0		*	栗原若柳	○		○	○	3			
	丸 森	○				1				栗 駒					0				
	2	2	山 元	○				○		2		古川中央					0	*	
			白 石	○	○			○		3		志波姫	○			○	2		
			蔵 王	○	○	○		○		4		高 清水					0	*	
			川 崎	○	○	○	○	4		築 館				○	1				
白石益岡			○	○	○	○	4		加 美	○				1					
3	1	村 田	○	○	○	○	4		石 越					0					
		七ヶ宿	○	○		○	3		※報告なしに「*」が付いているクラブは、2015年7月～2016年3月末の間にMyLCIでのアクティビティ報告がないクラブ（8クラブ）										
		塩釜	○	○	○	○	4		参加率	4分野参加	19クラブ	28%							
		多賀城	○		○	○	3		3分野参加	11クラブ	16%								
		七ヶ浜					0	*	2分野参加	14クラブ	21%								
		仙台高砂	○	○	○	○	4		1分野参加	11クラブ	16%								
仙台いわきり	○		○	○	3		未参加	13クラブ	19%										
利 府	○		○	○	3														
仙台ニューポート	○			○	2														



八尾中央ライオンズクラブ 1000回例会記念講演

3月10日、八尾中央ライオンズクラブ1000回例会に、記念講演の講師としてし及川善祐が招かれました。折しも震災から5年を迎える前日、南三陸町の復興の現状を伝え、大阪の皆さんからのこれまでのお支

援、友情に対して改めて感謝の意を申し述べて参りました。また、3月12日には近鉄八尾駅前にて、南三陸物産展を開催して頂き、大好評のうち完売致しました。これは、家族会員であるし及川善祐が担当しました。御支援に対し、感謝、感謝の念に堪えません。

南三陸志津川LC



富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 認証20周年記念講演



3月20日、富山ちゅうりっぷライオンズクラブの認証20周年記念式典に招待され、し及川善祐・し小坂克己・し高橋渡の3名が参加いたしました。式典の記念講演で講師として、2011～2012年度の会長だったし小坂克己が、「東日本大震災：あれから5年」と題し、震災直後より継続的にご支援いただいたことへの感謝と現在の復興の状況を報告いたしました。これからも震災から学んだ教訓と復興について伝えていくことが私たちの使命と改めて感じました。

アクティビティレポート



ACTIVITY REPORT

「多賀城LC杯第12回フットサル大会」開催

多賀城

■日時/2016年2月6日(土)・7日(日) ■場所/多賀城市総合体育館

■参加者/L 12名



大雪になる事も、またケガ人を出すことも無く、35チーム述べ4000名の参加を以て、無事終了することが出来ました。

今年で12回目となる多賀城ライオンズクラブ杯フットサル大会を多賀城市総合体育館に於いて、2月6日(土)・7日(日)の2日間にわたり開催しました。

一昨年は、78年ぶりの大雪に見舞われ、2日目中止せざるを得なかったことから、好天と大会の無事を祈願し、新年例会ではお祝いを受け、大会の開催に臨みました。

当日、気温は低かったものの、低かったものを出す

〔大会結果〕

●小学4年生以下の部

優勝 富谷FC

準優勝 マリソル松島ジュニア

第3位 利府グランディFC

●小学6年生以下の部

優勝 多賀城FCA

準優勝 なかのFC

第3位 青山FC

●中学生・高校女子の部

優勝 バルハロス

準優勝 CITYジュニアクラブA

第3位 CITYジュニアクラブB

●一般の部

優勝 FC Line

準優勝 クライマックス

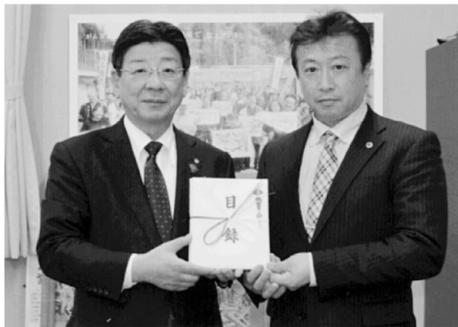
第3位 卓球部の本気



伊藤様(アメリカ在住)から南三陸町への支援

南三陸志津川

■日時/2016年2月16日(火)



東日本大震災の年、南三陸町出身の田畑英伍ガバナー(当時)のもとにアメリカ在住の伊藤様が訪れ被災地への支援をしたとの申し出がありました。しかし具体的な支援方法がまとまらないまま帰国されました。

アメリカへ帰国後、大変残念なことに伊藤様は他界されました。

しかし、ご主人の遺志を継いだ奥様が2015年12月、田畑元ガバナーを訪ねて来られ、田畑元ガバナーの故郷である南三陸町の震災遺児、孤児、生活弱者の方々に使ってほしいと南三陸志津川LCを通じて義捐金を頂きました。

2016年2月16日、田畑元ガバナーと南三陸志津川LC佐藤会長が南三陸町を訪れ、ライオンズメンバーでもある佐藤仁町長へ目録を手渡しました。

佐藤町長談：「伊藤様の温かいご支援に感謝し、ご意志に添って震災遺児、孤児、生活弱者の方々へ使わせて頂きます。本当にありがとうございます。」

ACTIVITY REPORT



「スケート教室」開催

石巻アゼリア

CB

■日時/2016年2月20日(土) ■場所/プレナミヤギ(石巻市不動町)



これまでも奉仕活動をしてきましたが、初めて単独で取り組んだ記念すべきクラブアクティビティとなりました。

石巻アゼリアクラブ支部主催の「スケート教室」を開催致しました。青少年健全育成事業の一環として石巻地方の小学4・5年生27名を招待し、スケート場の指導員に歩く基本からリンクの滑走まで指導を受け、子供達は歓声を上げて楽しそうな笑顔で滑走していました。



第62回地区年次大会 記念アクティビティ 「花壇の清掃、花苗の植栽」 仙台いわきり

LC

■場所/七北田川河川敷(岩切)花壇 ■参加者/L 10名



七北田川河川敷(岩切)花壇の清掃、花苗の植栽を早朝より行いました。

アクティビティレポート



ACTIVITY REPORT

被災地ふるさと健康づくり・心のケア支援活動 南三陸志津川

■日時／2016年3月6日(日)・7日(月) ■場所／平成の森仮設住宅集会所

LCIF交付金事業として、「ストレス発散・笑いケア体操を広めるプロジェクト」を実施しました。日本笑いヨガ協会代表の高田佳子先生のご協力の基、笑いケアサポーター養成研修を平成27年10月17～18日と平成28年3月6～7日に行い、合計24名のサポーターが誕生しています。笑いケアとは、笑顔で（笑って）暮らすための生活習慣づくりです。具体的には、笑う動作をする健康体操で、サポーターは、仮設住宅集会所等でのグループエクササイズとしてリードすることができ、狭い仮設住宅での生活が続き、心身の健康障害が懸念される中、笑いケアで楽しく、地域ぐるみで元気になることが期待されます。

3月7日には、早速平成の森仮設住宅集会所にお邪魔し、皆で「ほっほ・はは」と楽しい時間を過ごしました。地域ぐるみの健康づくりのためにWe serveです。



台湾地震お見舞い

■日時／2016年3月11日(金) ■場所／仙台市役所
 ■参加者／L 4名

東日本大震災の時、仙台市に台湾台南市よりお見舞金を頂きました。先日の台湾地震に対し、仙台市がお見舞いをすることに共感し、相澤会長、開山幹事、佐藤会計、志賀副幹事が出席して仙台市役所にお見舞金を届けました。



仙台いわきり

ACTIVITY REPORT



第62回年次大会記念アクティビティ

気仙沼

■日時/2016年3月24日(木) ■場所/中井小学校 ■参加者/L 4名



仮設住宅建設によって校庭が狭くなり、児童の運動量減少を心配する市立中井小学校の小松英紀校台と専用ラックをアクティビティ長より、「一輪車支援」の要請がありました。

そこで、交流のある東京城東ライオンズクラブ（岩花和行会長）からの義援金も活用して、合同で一輪車20台と専用ラックをアクティビティ致しました。

3月24日、牧野正久会長はじめ4役で中井小を訪問。修了式後の贈呈式で児童代表に手渡しましたが、子どもたちの満面の笑顔がとても印象的でした。

柴田

第62回年次大会記念アクティビティ

■日時/2016年3月26日(土)午前9時~11時30分 ■場所/白石川河川敷
■参加者/L 5名



年次大会記念アクティビティとして、しばた桜まつりに伴う白石川河川敷の清掃作業を行いました。

アクティビティレポート



ACTIVITY REPORT

「第33回古川あやめマラソン大会」後援

古川 古川

LC LSC

■日時/2016年3月27日(日)

■場所/古代の里公園(大崎市古川)

あやめマラソンでの豚汁等の提供を、今後もライオネスクラブとの合同アクティビティとして続けて行きたいと話していました。

(文責・編集委員会 村松秀雄)

古川ライオンズクラブは、



第33回古川あやめマラソン大会が大崎市古川古代の里で晴天の下、開催されました。古川ライオンズクラブと古川ライオネスクラブは、このあやめマラソンを後援し、また、合同アクティビティとして選手や来場者に豚汁とコーヒーの無料提供をしています。古川ライオンズクラブ会長 三浦康夫は、「毎年のアクティビティですが、特に今年は422名の方が参加されており、私達も提供のしがいがあります。ライオンズクラブがシカゴで誕生し、創設100周年を迎える節目の年でもあり、県内で各地域のライオンズクラブがボランティア事業をしております」と挨拶。また、ライオンズクラブ国際協会3321C地区が、昨年9月11日の豪雨災害時に、大崎市へライフジャケットと洗浄機を寄贈したことを紹介されていました。

大島復興桜手入れ・遊歩道の整備活動

気仙沼

LC

■日時/2016年4月9日(土)午前8時20分~午後2時

■参加者/L 10名

4月9日(土) 気仙沼湾に浮かぶ大島の小亀山で、お花見の観光客が訪れる前のこの時期に、震災後に当クラブが植樹した復興桜等の剪定活動と、遊歩道の整備活動を行いました。

当日は晴天にも恵まれ、10名のメンバーが東北電力様と大島観光協会様のご指導を頂きながら、桜が元気に花を咲かすように枝の剪定活動をするのと同時に、小亀山に至る遊歩道を観光客の皆様が安全に楽しめるよう、チェーンソーを使って危険な倒木撤去などの活動を行いました。

今年も多くの観光客の皆様が、大島を訪れることを当クラブメンバー一同願っております。



ACTIVITY REPORT



みやぎスマイルロード「若柳大橋清掃」の実施 栗原若柳

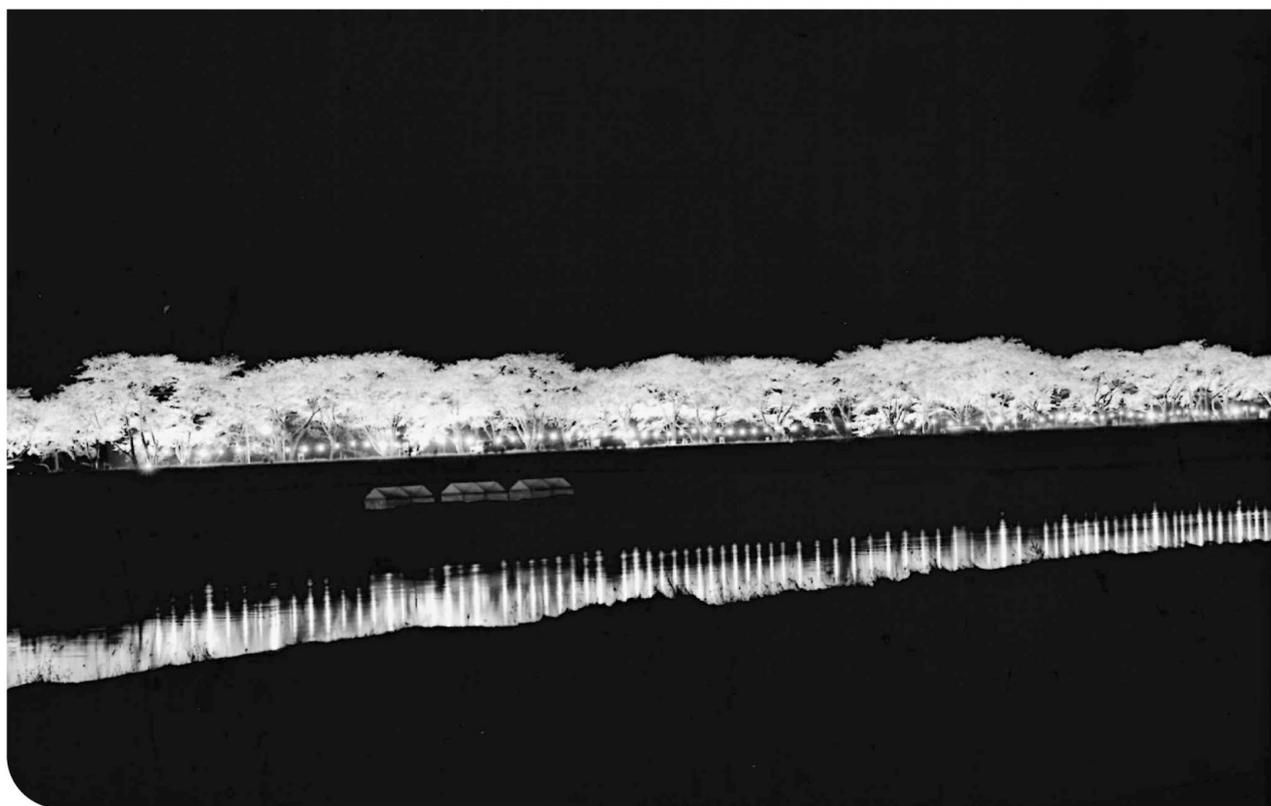
LC

- 日時／2016年4月7日(木) 午前9時～午後2時
- 場所／若柳大橋
- 参加者／L 8名

栗原若柳LCのアクティビティの一つであります、みやぎスマイルロード「若柳大橋清掃」を実施しました。年に4回ほどの奉仕活動として、毎年清掃活動をしています。この時期、栗駒山を背景に迫川の両岸に咲きほこる桜は誠に見事です。夜はライトアップされ川面に写る桜並木も幻想的な世界をつくり出します。

若柳の中心部を流れる迫川…、そして私の生活になくってはならない若柳大橋…。これからも継続的に清掃していきたいと思えます。

(写真提供・L川嶋)



2016年3月度

マンスリー集計表

会員数 1,893 名

R	Z	332-C ク ラ ブ 名	アクティビティ		労力奉仕		会 員 異 動				家族会員		例 会 出席率			
			件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性		世帯数	子会員数	
1	1	仙 台 台	3	122,000	0	0	12	11	0	0	11	0	2	2	75.0	
		仙 台 中 央 グ リ ー ン	3	23,000	0	0	28	28	2	0	30	12	7	10	76.3	
		仙 台 五 城	5	1,577,900	0	0	56	58	0	0	58	18	10	20	68.4	
		仙 台 い ず み	2	15,000	0	0	40	43	0	0	43	4	0	0	84.8	
		仙 台 東	1	144,720	0	0	26	26	3	0	29	9	8	8	50.0	
	2	仙 台 泉 中 央	3	5,000	2	11	15	14	1	1	14	6	3	3	100.0	
		仙 台 青 葉	3	313,760	2	31	44	45	0	0	45	14	10	13	61.5	
		仙 台 広 瀬	1	14,000	0	0	19	23	0	1	22	1	0	0	60.8	
		仙 台 瑞 鳳	2	9,000	1	4	9	9	0	0	9	1	0	0	77.7	
		仙 台 杜	1	100,000	0	0	32	30	0	0	30	13	12	14	65.6	
	3	仙 台 シ テ ィ	5	53,000	0	0	36	36	1	0	37	10	5	6	74.1	
		仙 台 ガ イ ア ウ ェ ー プ	1	50,000	0	0	10	10	0	1	9	3	2	2	38.8	
		仙 台 エ コ ー	3	163,000	0	0	94	98	0	0	98	37	28	48	57.2	
		仙 台 宮 城 野	2	19,000	2	4	18	19	0	0	19	0	0	0	56.2	
		仙 台 第 一	1	3,000	0	0	10	10	0	0	10	6	4	5	100.0	
2	1	仙 台 青 雲	0	0	1	15	20	23	0	0	23	7	2	2	60.8	
		仙 台 コ ー ア	2	112,000	1	28	24	21	0	1	20	8	4	5	77.7	
		リ シ ョ ン 小 計	38	2,724,380	9	93	528	544	7	4	547	160	107	151		
		2	名 取	0	0	1	20	57	58	2	0	60	7	10	11	39.3
			亘 理	0	0	0	0	25	24	0	0	24	8	8	8	46.8
	岩 沼		0	0	0	0	30	29	0	0	29	9	9	9	60.0	
	柴 田		0	0	1	12.5	24	21	0	0	21	3	0	0	57.1	
	大 河 原		1	30,000	1	8	20	20	0	1	19	1	0	0	55.0	
	3	丸 森	0	0	0	0	10	10	0	0	10	0	0	0	50.0	
		山 元	0	0	0	0	22	22	0	0	22	7	7	7	76.6	
		白 石	0	0	1	10	13	13	0	0	13	0	0	0	73.0	
		蔵 王	0	0	0	0	33	30	0	1	29	11	6	8	36.6	
		川 崎	0	0	0	0	27	29	0	0	29	12	11	11	100.0	
	3	1	白 石 益 岡	3	65,200	1	8	16	16	0	0	16	7	7	8	100.0
			村 田	0	0	0	0	13	17	0	0	17	4	4	8	100.0
七 ヶ 宿			4	7,184	0	0	7	6	0	0	6	2	2	2	83.3	
リ シ ョ ン 小 計			8	102,384	5	58.5	297	295	2	2	295	71	64	72		
2			塩 釜	6	141,500	3	10	32	28	1	0	29	8	8	9	87.5
		多 賀 城	1	13,000	1	4	43	41	0	0	41	10	11	11	73.3	
		七 ヶ 浜	0	0	0	0	19	20	0	0	20	7	6	6	82.1	
		仙 台 高 砂	2	200,000	1	20	31	32	0	0	32	12	9	11	76.1	
		仙 台 い わ き り	3	213,000	2	13	33	33	0	0	33	9	9	9	50.0	
3		利 府	2	190,518	0	0	21	19	0	0	19	8	3	5	100.0	
		仙 台 ニ ュ ー ポ ー ト	1	9,000	0	0	15	16	0	0	16	4	4	4	54.1	
		大 和 エ コ ー	1	90,000	0	0	27	27	0	0	27	3	4	4	54.3	
		塩 釜 中 央	0	0	0	0	12	15	0	0	15	6	4	6	72.2	
		富 谷	0	0	0	0	30	35	0	0	35	12	8	12	36.1	
4		1	リ シ ョ ン 小 計	16	857,018	7	47	263	266	1	0	267	79	66	77	
	石 巻		0	0	0	0	33	52	0	0	52	19	4	4	45.1	
	東 松 島		0	0	0	0	41	42	0	0	42	12	14	15	74.0	
	石 巻 中 央		2	14,000	13	57	20	27	0	0	27	8	5	11	100.0	
	女 川		0	0	0	0	11	13	0	1	12	1	0	0	0.0	
	2	石 巻 東	3	21,000	0	0	18	18	0	0	18	7	7	7	100.0	
		石 巻 日 和	3	13,900	1	19.5	13	14	0	0	14	4	2	2	100.0	
		石 巻 桃 生	0	0	0	0	28	30	0	0	30	13	11	13	100.0	
		石 巻 河 南	1	10,000	0	0	34	34	5	0	39	17	16	18	100.0	
		石 巻 河 北	0	0	0	0	8	9	0	0	9	3	3	3	55.5	
	3	石 巻 め く み 野	2	125,380	0	0	37	43	0	0	43	19	13	19	100.0	
		南 三 陸 志 津 川	1	3,300,000	0	0	46	47	0	0	47	10	10	10	100.0	
		気 仙 沼	2	210,000	0	0	79	82	0	0	82	6	3	3	26.2	
		佐 沼	2	0	2	21	38	40	0	0	40	10	10	11	46.5	
		中 田	1	10,000	0	0	20	19	0	0	19	7	7	7	39.4	
5	1	リ シ ョ ン 小 計	17	3,704,280	16	97.5	426	470	5	1	474	136	105	123		
		古 川	2	182,192	1	147	56	58	0	0	58	15	15	15	69.5	
		鹿 島 台	0	0	0	0	9	9	0	0	9	0	0	0	100.0	
		小 牛 田	0	0	0	0	5	5	0	0	5	0	0	0	0.0	
		涌 谷	2	36,600	2	26	49	58	0	2	56	21	22	22	73.5	
	2	古 川 古 城	0	0	0	0	11	11	0	0	11	3	3	3	100.0	
		栗 原 若 柳	2	85,500	2	31	43	42	0	0	42	14	11	15	53.7	
		栗 原 駒	0	0	0	0	20	20	0	0	20	10	5	5	76.6	
		古 川 中 央	0	0	0	0	16	13	0	0	13	3	0	0	100.0	
		志 波 姫	2	32,000	0	0	28	29	0	0	29	14	11	11	100.0	
	3	高 清 水	0	0	0	0	17	17	0	0	17	7	5	5	67.6	
		築 館	0	0	1	16	22	23	0	0	23	9	6	6	76.4	
		加 美	0	0	0	0	19	19	0	2	17	4	0	0	68.4	
		石 越	0	0	0	0	11	10	0	0	10	0	0	0	95.0	
		リ シ ョ ン 小 計	8	336,292	6	220	306	314	0	4	310	100	78	82		
合 計	87	7,724,354	43	516	1,820	1,889	15	11	1,893	546	420	505				



熱意あふれる 第4回 名誉顧問会議



ライオンみやぎ
2015～2016年
第41巻10号

332-C地区 キャビネット仙台事務局／宮城県仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603号室
TEL 022-398-3904 FAX 022-398-3914 E-mail 332-c@lions-clubs.jp
発行人：332-C地区ガバナー L.石川達雄（石巻めぐみ野LC）
編集担当：編集委員長 L.浅倉眞理（気仙沼LC）